



えすぺらんさ

きぼう

日本語学校修了式

6日(日)、日本語学校の修了式を行いました。18時開始の予定でした。ところがです。ブラジルでは雨が降る前に、かなり強い風が吹くのですが、その強風のため電線が切れ、停電になってしまったのです。式の開始まであと30分でした。そして予想通り、その後は大雨です。

30分ほど待ってみましたが、やはり復旧しません。ろうそくと懐中電灯を準備して修了式を始めました。ブラジルらしいといえば、ブラジルらしいかもしれませんね。

修了証書と記念品の授与が終わったころ、やっと復旧。自然と拍手がおこりました。暗闇の中の修了式。これも良い思い出の1つになりますね。



明るく、元気で、とても素直な生徒たちでした。忙しい中、日本語学校への送迎を続けてくださった保護者の方々に心から感謝しています。生徒たちが、これからも日本語を学び続けてくれることを願っています。

2年間、本当にありがとうございました

修了式の後、みなさんが私のために送別会を開いてくださいました。婦人会の方々が作ってくださった、おこわや煮しめ、そしてブラジル料理のパステルやヒゾーリをいただきました。とてもおいしかったです。

2年間、村の方々に本当にお世話になりました。Muitíssimo obrigada!

